

EU Indicators

欧州経済指標コメント：12月ドイツ I f o 企業景況感

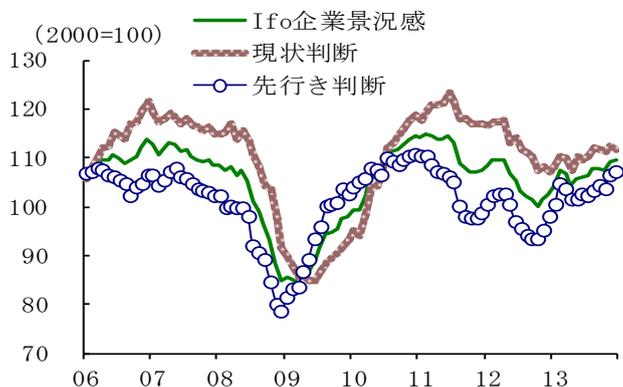
発表日：2013年12月18日(水)

～ドイツ景気に死角なし～

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

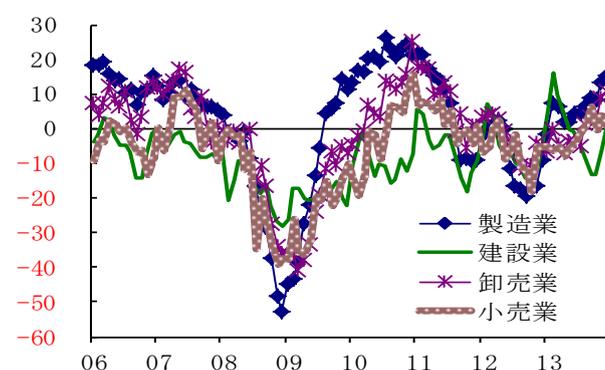
- ・ 12月のドイツの I f o 企業景況感指数は2ヶ月連続で改善し、2012年4月以来の水準に上昇した（左図）。内訳は、現状判断がやや足踏みしたが高水準を維持。先行き判断が一段と水準を切り上げ、2011年3月以来の水準に上昇した。PMI や Z E W で示された先行きの改善期待を裏付ける内容。
- ・ 業種別の先行き判断は全業種が揃って改善（右図）。製造業が業況改善をリード。米国の景気回復や財政協議の進展を受け、輸出を起点とした製造業活動の活発化が予想される。良好な雇用所得環境を反映して、小売業、卸売業が総じて堅調。建設業の業況も8ヶ月振りにプラスに転じた。同時に発表されたサービス業の業況判断（I f o 企業景況感指数には含まれない）は2011年夏以来の水準に改善。内訳は、現状判断が大きく上向いたほか、先行き判断も改善が加速した。
- ・ 10月の鉱工業生産が前月比▲1.2%と2ヶ月連続で落ち込み、10-12月期が増産となるためには11・12月が平均して前月比+1.2%の大幅なリバウンドが必要な計算となる。10月は一時的な要因が下押しした可能性があり、PMI や今回の I f o 指数が示唆する通り、製造業活動は先行き回復が予想される。内需関連業種の業況改善も続いており、ドイツは内外需バランスの取れた成長が期待できる。

■ ドイツ：I f o 企業景況感



出所：Ifo

■ ドイツ：I f o 業種別の先行き判断



出所：Ifo

■ ドイツ I f o 企業景況感

	2013				5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	1Q	2Q	3Q	4Q								
企業景況感(総合)	106.1	105.3	107.2	108.7	105.7	105.9	106.2	107.6	107.8	107.4	109.3	109.5
現状指数	109.4	108.9	111.2	111.7	110.0	109.4	110.1	112.0	111.4	111.3	112.2	111.6
先行き指数	102.9	101.9	103.3	105.8	101.6	102.6	102.4	103.3	104.3	103.7	106.4	107.4
業況判断	5.0	3.5	7.0	9.9	4.2	4.6	5.1	7.8	8.1	7.4	11.0	11.4
製造業	7.1	5.9	10.5	13.8	6.3	8.0	8.1	11.3	12.0	11.1	15.1	15.3
建設業	4.6	1.6	-4.0	-2.7	1.1	1.0	-1.4	-4.2	-6.3	-6.3	-3.2	1.3
卸売業	1.6	-1.3	4.4	9.7	1.9	-0.8	0.0	7.8	5.4	7.8	11.8	9.5
小売業	-0.8	-0.7	4.1	4.4	0.2	-1.3	3.1	2.7	6.4	3.3	5.1	4.8

出所：Ifo

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。